

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
11/1(金)～11/7(木)	<p><small>やまもとひろし ようがてん</small> 山本裕士 洋画展</p> <p>数年前まで内科医院の院長をされながら趣味で絵を描かれ、二科展に14回連続入選されるなど、ご活躍された山本先生の7年ぶりの個展です。日本各地を旅して描かれた先生の作品は見る人に安らぎを与えてくれます。今回は新作を含め約30点の展覧です。</p>
11/8(金)～11/14(木)	<p><small>こうちやき なかむらさきいらんちやうてん</small> 交趾焼 中村翠嵐茶陶展</p> <p>昭和17年、京都に上絵付業を営む初代翠嵐に師事し、昭和49年に二代目翠嵐を襲名。「焼物は生きがい、格闘できる面白い世界や」、と先代が語った交趾焼を一陳盛りなど伝統的技法に金銀彩を施す新しい技法を加え、独自の交趾釉を取り入れ翠嵐の交趾焼の作風を目指す茶陶家。皆具、水指、茶碗、香合、花入、蓋置などありとあらゆる新作茶道具の展覧となります。</p>
11/15(金)～11/21(木)	<p><small>くらしき こたにしんぞうてん</small> 倉敷ガラス 小谷真三展</p> <p>倉敷ガラスの創始者で元倉敷芸術科学大学教授、倉敷の地で圧倒的知名度を誇る真三先生の約5年ぶりの個展です。現在、常設展示でさえ難しい人気作家で2000年には倉敷文化賞、2007年には岡山県文化賞受賞など数々の受賞もさることながら、いまだに吹きガラスの第一線でご活躍される先生の新作展となります。ワイングラス、酒瓶、蓋物など約100点を予定しております。</p>
11/22(金)～11/28(木)	<p><small>かぜなが こうきうし きぐちけいぞう ほんがさくひんてん</small> 風と流れの交響詩 木口敬三 版画作品展</p> <p>多彩な技法と高い精神性で、独自の抽象表現の世界を展開する木口先生の2011年に続く第二回の新作個展になります。作家は武蔵野美大卒業後フランスに留学、その後サンフランシスコ、リュビアナ、イビザ、クラコフなどの国際版画展に多数入選。現在山陽カルチャープラザで指導される傍ら、創作活動を展開。倉敷天満屋では2年ぶりの個展となります。パステル、銅版画中心に約30点の出品です。</p>
11/29(金)～12/5(木)	<p><small>にんじょうよしかつ もっこうてん</small> 仁城義勝 木工展</p> <p>育つのに50年かかった木を50年は使って欲しい。高価な作品としてでなく、日常使いとして気軽に使え、また大切なことを毎日思い出させてくれる心地よい木の器作りに励む先生の倉敷店初の個展です。一人で一年分の木地を一気に仕上げ、その後漆をふいて最後にまとめて仕上げるスタイルで全国多くのファンをもち、現在山陽カルチャープラザでも指導されています。人気の入れ子椀、応量器など約100点の出品となります。</p>

美術画廊営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136